

お出かけは マスク 戸締り 火の用心

2022年度 全国統一防火標語

ひまわり No.36

消防広報 令和5年(2023)2月20日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課

TEL: (0853) 21-2119(代)

e-mail: soumu@izumo119.or.jp

令和4年度秋季全国火災予防運動
「たちばな保育園防火パレード」

3月1日(水)から3月7日(火)まで

春季全国火災予防運動を実施します



火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、市民の生命、身体及び財産を火災から保護し、災害に強いまちづくりの推進をめざすことを目的に、3月1日から3月7日までを「春季全国火災予防運動」の期間として、消防本部では各種イベント等の啓発活動を行います。

運動の詳細は消防本部・総務省消防庁のホームページをご覧ください。これを機会に防火意識を高めていただくと幸いです。

消防本部HPを リニューアルしました!

<https://www.izumo119.or.jp> ※URLに変更はありません



開設から20年が経ち、かなり年季が入っていた消防本部のホームページをこの度リニューアルしました。市民の方に見やすく、有益な情報を即時提供できるよう運営していきますので、ぜひアクセスしてご覧ください。



スマートフォン、
タブレットからも
快適に閲覧
いただけるよう
になりました!



Point 1 災害情報等、重要な情報を即時提供します

火災気象通報や熱中症警戒アラート等は黄色帯表示、警報クラスの気象情報や避難情報等の緊急度の高い情報は赤色帯表示で画面最上部に掲示します。



情報の緊急度に応じて表示色が変わります。

Point 2 必要な情報、様式等にたどりつきやすくなりました

カテゴリー別にページを探すことが可能となり、各種講習会の案内や、予防関係の届出様式などお探しの情報にスムーズにアクセスできるようになりました。

また、救急講習会の受講申込については「しまね電子申請サービス」を利用し、インターネット上で申し込みいただけるようになりました。



講習会の申し込み状況も分かりやすくなります。

Point 3 動画による車両紹介のページや職員紹介ページを新設しました

消防車両の普段見ることのできない細かな部分まで収録した動画による車両紹介ページを新たに設けました。今後も随時紹介動画を追加していきますので楽しみにお待ちください。

また、当本部で働く職員の紹介ページも新設しました。職員の活躍や意外な素顔などを紹介していきます。消防本部に興味を持ち、親近感を持っていただくきっかけになればと思います。



新設の車両紹介ページは必見!

4月1日から

火災注意報の運用を開始します

出雲市で発生する火災の出火原因は、**野焼きの拡大**によるものが**10年連続で第1位**です。昨年は**24件**もの野焼きの拡大による火災が発生しました。こうした状況を受け、このたび出雲市では、「**火災注意報**」を制定しました。



火災注意報とは

野焼きの拡大をはじめとする火災を防止するため、気象条件、時節、地域環境等を鑑み、火災予防上必要が認められる場合に、消防長が発令するものです。

発令時には、各消防署庁舎前に「火災注意報発令中」と書いた掲示板を掲出します。また、ホームページや防災行政無線、消防車両によって、住民の方々への周知を行います。

発令中は、以下のことについて、制限があります

●屋外において火遊びまたはたき火をしないこと。

※「たき火」とは、屋外で火を燃やすことをいい、野焼きも含まれます。

※「野焼き」は、火災注意報の有無にかかわらず、原則法律で禁止されています。

●残火（たばこの吸殻を含む）、取灰または火粉を始末すること。



今後、火災注意報が発令された場合は火の使用が制限され、例外であっても野焼きをすることはできません。ご注意願います。

暖房器具の 取扱い

大丈夫ですか？



寒くなると、火気の使用や暖房器具の使用が多くなってきます。取扱い方法を間違えると、**火災や事故の原因**となります。以下のことに注意して使用しましょう。

暖房器具を使用する際の注意事項

- 洗濯物などの燃えやすい物の近くに置かない。
- 物が落下するおそれのある所では使用しない。
- スプレー缶などは、暖房器具の近くに置かない。



石油ストーブに給油する際の注意事項

- 石油ストーブに給油するときは、必ず火を消す。
- 灯油のカートリッジタンクの蓋が確実に閉まっているか確認する。

出雲市 二十歳の集い

消防音楽隊演奏

民法改正により成年年齢が20歳から18歳となりました。出雲市では成人式の名称を「出雲市 二十歳の集い」と変更し、従来通り20歳で開催することとしました。

私達、消防音楽隊も二十歳という節目を激励・祝福するため「ドラゴンクエストI序曲」「群青/YOASOBI」「BIG FOUR」の3曲を精一杯演奏させていただきました。



文化財防火デーに伴う

消防訓練を実施しました

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。法隆寺の金堂壁画(奈良県)が焼損したことを契機に、昭和30年から1月26日を「文化財防火デー」と定められ、各地で消防訓練が実施されています。

文化財を守るためには関係者や関係機関だけではなく文化財周辺の地域住民との連携も必要です。文化財防火デーを機に、文化財愛護の意識や、防火・防災の意識高揚に努めていきましょう。



応急手当普及員 絶賛活躍中!

出雲市消防本部が認定した応急手当普及員が950人を超え、間もなく1000人に到達します。この資格は、一般の方が、職場や地域などで応急手当の方法を指導できる資格です。コロナ禍でも精力的に活動していただき、出雲市の応急手当講習の受講人数は延べ13万人に達しています(集計を始めた平成18年以降の累計)。少しでも多くの方が応急手当の方法を知り、一般の方・消防・医療がOneTeam(ワンチーム)となって、大切な人の命を守れる出雲市をめざしましょう。



救急車の適時・適切な利用についてお願い



～ 本当に救急車が必要ですか? ～

近年、救急車の出動件数・搬送人員数は増加傾向にあり、救急隊の現場到着時間も遅くなっています。また、救急車で搬送された人の約45%が入院を必要としない軽症という現状もあります。

地域の限られた救急車を有効に活用し、緊急性の高い症状の傷病者にできるだけ早く救急車が到着できるようにするため、救急車の適時・適切な利用にご協力ください。

出雲市消防本部管内でもこうしたケースで救急車が呼ばれました

本当に必要か考えてみませんか?

- 病院を受診したいが、家族が飲酒しているため病院に行く交通手段がない
- 病院の受診予定日なので、〇〇病院に搬送してほしい
- 病院受診はしたが、症状が続くので救急車で搬送してほしい
- 家に帰りたくないで、病院に連れて行ってほしい

救急車を呼ぶ前に考えよう



ためらわずに救急車を呼んでほしい症状は、
出雲市消防本部ホームページの「ハートページ」をご覧ください。

出雲市 消防 ハートページ

検索

おたずねは

代表 (電話 21-2119) (FAX 21-8241)

- 消防総務課 (電話 21-6920)
- 出雲消防署 (電話 21-6926)
- 平田消防署 (電話 63-5519)
- 予防課 (電話 21-6921)
- 佐田分署 (電話 84-0915)
- 大社消防署 (電話 53-2373)
- 警防課 (電話 21-6923)
- 出雲西消防署 (電話 43-8119)
- 斐川消防署 (電話 72-0800)
- 指令課 (電話 21-6924)
- 多伎分署 (電話 86-2149)

災害案内(電話 23-0119) 出雲市消防本部ホームページ <https://www.izumo119.or.jp>

